

枚方の“いつも”を一冊に。

家族や学生のリアルな暮らしを紹介するPR冊子を発行

◎冊子の紙面画像あり

市は、自治体に特化した広告事業を展開する株式会社ジチタイアドとの共同発行で、市PR冊子「のぞき見、枚方」(2026年版)を制作した。市民の生の声を取り上げながら枚方の魅力をPRするキャッチコピー「〇〇だから、枚方」(を選びました、の意)のコンセプトのもと、居住先に枚方を選ぶ様々な理由を紹介。

同コンセプトでの発行が第4弾となる今回は「もしも枚方で暮らすなら…」をテーマに枚方で過ごすとある一日を家族編と学生編で紹介し、日常の中で感じられる市内の魅力的なスポットを冊子を通じてのぞき見できる。

枚方市は平成25年～令和7年の13年間で、20歳～44歳の夫婦世帯で転入が転出を上回っているほか、「共働きしやすい街ランキング2025【日経 xwoman より】」で関西4位となるなど、住みやすいまちとして多くの若者や子育て世帯から選ばれている。

冊子はA判12ページ、1万1900部発行。市役所や各支所等の届出窓口で転入者に配布するほか、各生涯学習市民センターなどの公共施設で5月11日から配架中。イベント出店時などでも配布し、市内外へ広くPRしていく。

★ 冊子のターゲットは市外在住者で移住を検討している人や転入したばかりでまだ枚方のことをよく知らない人。自治体に特化した広告事業を展開する株式会社ジチタイアドとの共同発行で、印刷などにかかる費用は全て広告掲載費で賄っている。

★ 今回は市内在住の佐藤さん一家と関西外国語大学に在学中の高田さん・中村さんに、実際に日常で訪れる市内のスポットやおすすめスポットを聞き取り、その場所で過ごしている様子に密着。「もしも枚方で暮らすなら」をテーマにとある一日を家族編と学生編に分けて紹介。枚方に興味を持つ人やさまざまなきっかけで転入してきた人たちがこの冊子をもとに枚方での生活を想像してもらい、さらに自分自身で新たなスポットを見つけ出すきっかけとなることを目的としている。

★ 市は令和5年度から子育て世帯をターゲットに、キャッチコピー「だから、枚方」を使った情報発信を行っている。市民から枚方に住んでいる理由や選んだきっかけを聴き取った「〇〇だから、枚方(を選びました。)」 「〇〇だから、枚方



(に住んでいます。)」という「生の声」を大切にしたプロモーションを行うことで、子育て環境の総合力を行政からの押し付けではない魅力として多くの人に知ってもらい、“子育てといえば枚方”“枚方といえば子育て”というブランドイメージを浸透させる狙いがある。

過去には、京阪電車の1編成をまるごとジャックしたADトレインや、淀屋橋・京橋駅のデジタルサイネージ、インスタグラム広告などを行っている。



▲京阪電車の中吊り広告



▲インスタグラム広告

★ さらに枚方のことを知ってもらう媒体として、令和4年3月から公開し、年に4回更新を行っているシティプロモーションサイトや、若手職員で結成された「インスタ隊」が、枚方の魅力的な暮らしを #枚方映え な写真や動画で紹介している市公式インスタグラムの運用に取り組んでいる。

市公式インスタグラムはこちら▶



シティプロモーションサイトはこちら▶



<お問い合わせ>

市長公室 広報プロモーション課 ☎072-841-1258、FAX072-846-5341
メール : kouhou@city.hirakata.osaka.jp